

店主
丸山良三さん
二代目
丸山卯さん

親子二代の「選・和菓子職人」



左から、丸山良三さん、丸山美沙さん、丸山勝子さん、丸山正義さん、丸山卯さん、松島史哲さん

📌 全国で初めて親子揃って、和菓子の伝統技法や優れた技術の伝承者として認定されていますが、親子共通でお持ちの思いはありますか？

卯（しげる）さん 親父がよく言っているのは「取手のお菓子 家族みんなです」という言葉です。取手のご家族を笑顔にしたい、みんなでお菓子を囲んでほしいという思いは昔から教えられてきました。私もこの思いを大事にしています。

📌 お菓子づくりを始めようと思ったきっかけは？

良三さん 子供の頃は、おやつがあまりなくてね。お袋に頼み込んで食べたカステラがすごく美味しくて、カステラはどうやって作るんだろうと思ったのが最初ですね。この感動、感激をお客様にも感じてほしいです。独立したのは、うちが商売人の家系だったことも影響は大きいですね。何か商売するんだらうなとずっと思っていましたから。

📌 仕事をするうえで一番大切にしていることは？

卯さん できるだけ「手づくり」でやるっていうことですね。季節によって塩梅も

違いますし、自分の手の感覚で分かるような状態のほうが良いので。そこを大切にしています。

📌 これから起業する人、独立する人にエールをお願いします。

卯さん 夢は大きく持っていけたらいいのではないのでしょうか。それに向かって、止まらないで走っていきな。

良三さん 夢を持って起業するんだらうから、夢を忘れないことだね。時代が変わっても、最初こうしかったというのを忘れずにやっていくことじゃないかな。どうしても時代に流されちゃうんで。初心を忘れないでいってほしいですね。軸になるものがないと、流されちゃうかもしれないですが、夢を持ってやっていけば芽が出て花が咲くんじゃないかな。

